

# 2024年度 工芸科 学部入試 出題意図

## 一次試験 鉛筆写生

モチーフが持っている質感を観察する眼は、素材を扱う工芸にとって有意義な糧となります。石膏首像と黒い布が持つ「形体」「質感」「量感」「固有色」を観察する眼と共に光が映し出す明暗の流れを固有物の中で調子として捉らえる的確な色調表現、黒と白をバランスよく画面配置することによってできる構図空間を描写する表現力を求めています。

## 二次試験 平面表現

テーマである「五感」を自由に解釈し、与えられたモチーフを丁寧に観察して、それぞれの魅力を引き出した独自性のある色彩表現を求めます。自然物、イメージ、加工可能な工業製品の質感の違いや色を効果的に用いて構成する力と、優れた色彩感覚、柔軟な思考による発想力を有しているかを審査します。

## 二次試験 立体表現

各自が選んだ言葉のイメージをモチーフと任意の立体を組み合わせてどのように表現するのか、発想力や独自性の有無を問います。また、イメージを形にするために必要な造形力とそれを表現するための観察力、作品全体をまとめる立体構成力を求めています。